

熊建労5400人の力を合わせた

熊本地震救援ニュース

2016年4月27日(水)

第2号

発行 村上久義教宣部長
TEL096-283-7811

困りごとはありませんか？

九州の仲間たちから続々と支援物資が届いています
熊建労は、あなたと一緒にこの困難を乗り越えていきます。

宮崎からの救援物資第2陣が届きました。(右)

鹿児島からの救援物資を青年部が輸送を担当。東部支部の倉庫に若い力であつという間に運び入れ(下2枚)



アスベスト院内集会で 全国の仲間に支援のお礼

26日に衆議院第1議員会館の会議室で開催された『建設アスベスト訴訟の早期解決と救済、被害者救済のための補償基金創設への国会請願署名提出院内集会』に木村委員長と釜口しよきじちょうが参加しました。集会の冒頭に木村委員長は「被害の全容はまだつかみきれませんが、一生懸命確認作業を進めています。送っていただいた救援物資は、組合をあげて被災した仲間が届くよう取り組んでいます。今後とも引き続き全国の皆さまのご支援をよろしくお願いいたします」と支援や激励に対するお礼を伝えてきました。



お礼を伝える木村委員長

1、被害状況（該当支部）

4/27 8:00 現在

	菊鹿	阿蘇	東部	西部	宇城	八代	計
人的	0	0	4	6	1	0	11
家 全壊	1	0	36	9	5	0	51
半壊 瓦・一部	1		73	17	100	0	191
地盤沈下 液状化		1 (川沿い)				0	1
他							

(1) 人的被害（2次災害含む）と仲間の動き

- 阿蘇・東部・西部地域の集約が途中です。被災数は増えます。
- 一部損壊の方からの被害状況が聞けない状況が続いています。
(家は瓦だけだけんとなかなか状況を話してもらえていません)

(2) 被災した仲間の要望（また地域住民からの要望）26日

- 食材はあっても、煮・炊が出来ないため、缶詰やレトルト食品ありがたい。
- ガスコンロ・カセットボンベ（ガス不通地域）
- 貸家やアパートをもっている組合員さん、提供協力をお願いします
- り災証明の申請方法等の質問が増えてきた
- 二回目に事務所に来た方から、ローン等の具体的話が出てきた

2、支援活動

(1) 支援

- 早朝に出発したと連絡があった鹿児島県建設技能者組合の青年部員3人が無事到着。昼前に救援物資の荷卸しも終わりました
- 宮崎県建設産業労働組合から宅急便で、救援物資が届きました。
(ブルーシート・水タンク・作業服・肌着・パンツ・おむつ・歯ブラシセット・シャンプー・石鹸・生理用品等)
- 香川県建設労働組合・フレッセ・埼玉土建一般労働組合（川越支部・川口支部・所沢支部・主婦の会）・沖縄建設ユニオン・農民連・個人の方から支援物資をいただいています。

(2) 全国からの激励・支援（予定）

- 全建総連から勝野書記長、小川住対部長、森総務部長が本部執行委員会に参加し、今後の対応等を協議。

<何か困ったことがあれば熊建労まで連絡を>

- ・熊建労 東部支部 熊本市東区健軍 2-10-11 TEL096-365-6626
- ・熊建労 西部支部 熊本市西区春日 7-1206-14 TEL096-283-7811

屋根瓦補修等で、転落事故が起きています。必ず労災加入を！

多くの仲間が被災住宅のかたづけに困っています 壊れた住宅の片づけボランティア募集します

先日、全建総連・東京土建の仲間が、被災した増田本部執行委員宅を訪れた際、「熊建労に入っとるけん、もうすぐ手伝いに来てくれるとだけん」と家族に伝えていると話をされていました。多くの仲間が壊れた住宅の復旧で人手が足りません。一人でも多くの方のボランティアを募集します。参加できる方は、連絡ください。みんなで一緒にこの危機的状況を乗り越えていきましょう。